

2022年、職場における健康づくりに積極的に取り組む企業として表彰

第五回 健康づくりチャレンジ企業アワード マルヤナギが全国健康保険協会兵庫支部長賞を受賞

蒸し豆・佃煮・煮豆のマルヤナギブランドを展開する株式会社マルヤナギ小倉屋（神戸市東灘区代表取締役社長：柳本勇治）は、2022年6月3日、兵庫県の取り組み「健康づくりチャレンジ企業」の『第五回 健康づくりチャレンジ企業アワード 全国健康保険協会兵庫支部長賞』を受賞する運びとなりましたのでお知らせいたします。

受賞概要

■ 第五回 健康づくりチャレンジ企業アワード 全国健康保険協会兵庫県支部長賞 を受賞



2022年6月3日付で発表となる「第五回健康づくりチャレンジ企業アワード」において、マルヤナギは全国健康保険協会兵庫支部長賞を受賞することとなりました。これは、職場における健康づくり活動に積極的に取り組み、他の模範となるチャレンジ企業を表彰することにより、その功績を称えるとともに、その活動内容を広く紹介し、広く普及を図るために、兵庫県が実施しているものです。

■ 「健康づくりチャレンジ企業」とは？

兵庫県では、従業員・職員や家族の健康づくりに取組む企業・団体を「健康づくりチャレンジ企業」として登録し、働き盛り世代の健康づくりを推進・支援しています。

2022年3月時点で2,012社が登録しており、マルヤナギ小倉屋は2018年より「健康づくりチャレンジ企業」として登録、従業員の健康づくりに取り組んでいます。



授賞式の様子（2022年5月）

【参考】

◆ マルヤナギの健康経営の取り組み

マルヤナギでは2018年に「健康経営と食育推進室」を新設以来、従業員対象の健康セミナーやストレッチ教室の開催、食習慣チェック、各人の目標「私の健康宣言」の推進、さらに、社長を筆頭に224名の従業員が食の知識の向上のため「食生活アドバイザー®2級」検定を受験し、147名が合格（全国の合格率36%に対しマルヤナギは65%）するなど、様々な取り組みを実施しています。

今後はこれらに加え、健康診断の結果から従業員の循環器疾患や糖尿病対策の強化を図るとともに、メンタルヘルスケアにも注力していくことで、従業員の「真の健康」を目指し、健康維持・増進を推進してまいります。

